



乾杯を
もっとおいしく。

2022年8月12日
NEWS RELEASE

サッポロビール株式会社

サッポロ生ビール黒ラベル 植物由来の生分解性バイオプラカップを RISING SUN ROCK FESTIVAL 2022 in EZO で導入！ 使用済みカップは回収し、資源循環のため堆肥化させる取り組みを実施



サッポロビール（株）は、RISING SUN ROCK FESTIVAL 2022 in EZO（ライジングサン ロックフェスティバル 2022 イン エゾ）で「植物由来の生分解性バイオプラカップ」をサッポロ生ビール黒ラベルの提供時に導入します。

サッポログループでは「大地と、ともに、原点から、笑顔づくりを。」というサステナビリティ方針を掲げ、サステナビリティ重点課題への取り組みを通じ、持続可能な笑顔づくりを推進しています。その一環として、生ビールを楽しみながら環境への取り組みに参加できる新たな体験機会を提供するため、このバイオプラカップを開発し、その第1弾として音楽フェスで使用する新たな取り組みをスタートします。大型の音楽フェスでバイオプラカップを導入する事例は日本で初めてとなります。

このバイオプラカップは、ポリ乳酸（PLA）「PlaX（プラックス）（注1）」で作られた植物由来の生分解性素材を95%以上使用したプラカップで、プラスチックと同等の透明度を実現させた、サッポロ生ビール黒ラベル専用のバイオプラカップです。イベント後に回収した使用済みカップは、生ゴミなどと一緒生分解処理を行い、畑で有効利用される土壌改良材として堆肥化させ、資源循環を実現させます。今回のRISING SUN ROCK FESTIVAL 2022 in EZOでの取り組みをきっかけに、今後開催予定の音楽フェスでもこのバイオプラカップの導入を目指し、資源循環に取り組めます。

当社は、本取り組みを通じて、高品質な生ビールを提供していくとともに、サステナビリティ方針の実現を目指します。

（注1）PlaXはバイオワークス株式会社が開発した透明素材です。

記

■「サッポロ生ビール黒ラベル専用 ポリ乳酸（PLA）バイオプラスチックカップ」について

1. 概要 ポリ乳酸（PLA）「PlaX（プラックス）（注1）」で作られた植物由来の生分解性素材を95%以上使用したサッポロ生ビール黒ラベル専用のバイオプラカップです。ビールや

泡を美しく見せるために透明度や硬さにこだわり、黒ラベルのロゴもデザインしています。

2. 導入場所 RISING SUN ROCK FESTIVAL 2022 in EZO 内「THE PERFECT LIVE BEER TERRACE 2022」
石狩湾新港樽川ふ頭横野外特設ステージ
※(北海道石狩市新港中央1丁目/小樽市銭函5丁目)
3. 導入期間 2022年8月12日(金)・13日(土)
4. 資源循環方法 使用済みバイオプラカップを回収し、生ゴミなどと一緒に生分解処理を行うことで、畑などで有効利用される土壌改良材として堆肥化させます。

資源循環方法

土壌改良材として堆肥化させ、畑での有効利用を目指す



<参考>

- サッポログループサステナビリティ方針 <https://www.sapporoholdings.jp/csr/plan/>
- サッポロ生ビール黒ラベル ブランドサイト <https://www.sapporobeer.jp/beer/>

○RISING SUN ROCK FESTIVAL 2022 in EZO について



RISING SUN ROCK FESTIVAL 2022 in EZO

RISING SUN ROCK FESTIVAL は、日本初の本格的オールナイト野外ロックフェスティバルとして 1999 年に初めて開催されました。「豊かな自然に囲まれた広大な敷地内で、存分にロックを、音楽を体感することができたら」そんな理想を掲げスタートし 2022 年で 22 回目を迎える音楽フェスです。

RISING SUN ROCK FESTIVAL 2022 in EZO <https://rsr.wess.co.jp/2022/>

以上